



めい どう

明道小5年生が日野川の洪水について学びました！

日野川河川事務所



国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

平成30年3月6日（火）

平成30年3月5日（月）に、米子市立明道（めいどう）小学校の5年生約60名を対象に「洪水から命を守るために」と題して、日野川の洪水災害を想定した水防災学習の授業が行われました。

小学5年生は、理科で川の成り立ち、社会科で災害について学習をすることから、自分たちが住んでいる地域に流れている日野川が洪水になったらどうなるのか、またどうしたらいいのか、自分自身が具体的に考えることを目的として行われたものです。

日野川を上空から撮影した動画や洪水の動画を見ることで、身近な日野川を改めて見直し、洪水の恐ろしさ、命を守るための避難の大切さを学ぶ機会となりました。

洪水の動画は見たことがないから、恐ろしさが伝わるはず。その後、避難について考える時間をつくりましょう。



授業中の様子

災害時に自分達ができることは？
みんなで考えています



【 この授業で学習したこと 】

- ・ 災害は、いつ起こるかわからない。
- ・ 日野川でも、洪水が起きる可能性がある。
- ・ 避難に備えて、事前に準備しておくことが大事。



テレビ局と新聞社からの取材に応じています



授業カリキュラムを先生と相談しながら作成しました